

令和2年度

安曇野市産業団地造成事業特別会計予算書



令和2年度 安曇野市産業団地造成事業特別会計予算

令和2年度安曇野市の産業団地造成事業特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ1,084,696千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」による。

(地方債)

第2条 地方自治法第230条第1項の規定により起こすことができる地方債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、「第2表 地方債」による。

(一時借入金)

第3条 地方自治法第235条の3第2項の規定による一時借入金の借入れの最高額は、1,100,000千円と定める。

第 1 表 歳入歳出予算

歳 入

(単位 千円)

款	項	金 額
2 繰入金		4,395
	1 他会計繰入金	4,395
3 繰越金		1
	1 繰越金	1
4 市債		1,080,300
	1 市債	1,080,300
歳 入	合 計	1,084,696

歳 出

(単位 千円)

款	項	金 額
1 産業団地事業費		1,084,696
	1 産業団地事業費	1,084,696
歳 出 合 計		1,084,696

第2表 地方債

(単位：千円)

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
地域開発事業債	1,080,300	証書借入	3.5%以内(ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金について利率を見直した後においては、当該見直し後の利率)	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合は債権者と協定するものによる。 ただし、財政その他の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借換えすることができる。

予算に関する説明書

(安曇野市産業団地造成事業特別会計)



歳入歳出予算事項別明細書

1 総括
(歳入)

(単位 千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	比較
2 繰入金	4,395	611	3,784
3 繰越金	1	1	0
4 市債	1,080,300	31,800	1,048,500
歳入合計	1,084,696	32,412	1,052,284

(歳出)

款	本年度予算額	前年度予算額	比較
1 産業団地事業費	1,084,696	32,412	1,052,284
歳出合計	1,084,696	32,412	1,052,284

(単位 千円)

本 年 度 の 財 源 内 訳			
特 定 財 源			一 般 財 源
国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	
	1,080,300	4,396	
	1,080,300	4,396	

2 歳 入

2 款 繰入金 (4,395)

1 項 他会計繰入金 (4,395)

目	本年度	前年度	比較
1 一般会計繰入金	4,395	611	3,784
計	4,395	611	3,784

3 款 繰越金 (1)

1 項 繰越金 (1)

目	本年度	前年度	比較
1 繰越金	1	1	0
計	1	1	0

4 款 市債 (1,080,300)

1 項 市債 (1,080,300)

目	本年度	前年度	比較
1 商工債	1,080,300	31,800	1,048,500
計	1,080,300	31,800	1,048,500

(単位 千円)

節		説明
区分	金額	
1 一般会計繰入金	4,395	一般会計繰入金

節		説明
区分	金額	
1 繰越金	1	前年度繰越金

節		説明
区分	金額	
1 地域開発事業債	1,080,300	地域開発事業債

3 歳 出

1 款 産業団地事業費 (1,084,696)

1 項 産業団地事業費 (1,084,696)

目	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 予 算 額 の 財 源 内 訳			
				特 定 財 源			一 般 財 源
				国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	
1 産業団地事業費	1,084,696	32,412	1,052,284		1,080,300	4,396	
					1,080,300	4,396	
				(地方債)			
				地域開発事業債			1,080,300
				(その他)			
				一般会計繰入金			4,395
				前年度繰越金			1
計	1,084,696	32,412	1,052,284		1,080,300	4,396	

(単位 千円)

節		説明	
区分	金額		
		商工労政課	
8 旅費	100	◎ 6100010 産業団地建設事業費	1,084,696
10 需用費	106	8 旅費	100
11 役務費	690	・普通旅費	100
12 委託料	21,342	10 需用費	106
14 工事請負費	618,365	・消耗品費	28
16 公有財産購入費	425,266	・施設修繕費	50
18 負担金補助及び交付金	35	・印刷製本費	28
21 補償補填及び賠償金	15,060	11 役務費	690
22 償還金、利子及び割引料	3,732	・手数料等	690
		12 委託料	21,342
		・産業団地緑地管理	334
		・用地測量外	6,058
		・設計監理委託料	14,950
		14 工事請負費	618,365
		・造成工事費	
		16 公有財産購入費	425,266
		・用地購入費	425,266
		18 負担金補助及び交付金	35
		負担金	
		・屋外広告物設置負担金	35
		21 補償補填及び賠償金	15,060
		・補償金	15,060
		22 償還金、利子及び割引料	3,732
		・借入金利子	85
		・一時借入金利子	3,647

地方債の前々年度末における現在高並びに前年度末及び
当該年度末における現在高の見込みに関する調書

(単位：千円)

区 分	前々年度末 現在高	前年度末 現在高見込額	当該年度中増減見込		当該年度末 現在高見込額
			当該年度中 起債見込額	当該年度中 元金償還見込額	
公営企業債	0	18,700	1,080,300	0	1,099,000